

千手観音の加護を一刀に込める

令和2年度 テーマ展

よみがえる幻の宝刀

# 朝倉長光

朝倉氏の清水寺信仰



令和2年

令和3年

12/18(金) ~ 2/16(火)

休館日 12/29 ~ 1/2, 1/20

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

観覧料 一般100円(団体80円)  
復原町並との共通観覧券(250円)あり  
高校生以下・70歳以上と、  
障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名無料

同時開催

令和2年度 第4回特別公開展

重要文化財は語る

城下町をまもる

令和2年

令和3年

12/18(金) ~ 3/31(水)

休館日 12/29 ~ 1/2, 1/20, 2/17・18, 3/17

朝倉長光写し



福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

〒910-2152 福井県福井市安波賀町4-10 TEL 0776-41-2301 FAX 0776-41-2494

# 朝倉長光

## よみがえる幻の宝刀

### 朝倉氏の清水寺信仰

朝倉氏は、初代孝景の時代から京都清水寺の千手観音を篤く信仰していました。この朝倉氏の清水寺信仰を象徴するのが、失われた幻の宝刀「朝倉長光」です。この刀は鎌倉後期の長船派刀工・長光の作で、朝倉氏は千手観音の加護を得られるようお願いを込めて、茎の部分に千手観音の梵字と「清水寺 日下部孝景」の銘を刻みました。

朝倉氏滅亡後、豊臣秀吉の手にわたり、豊臣家滅亡とともに行方知れずとなりましたが、形状や刃文が詳細に写された刀絵図が残されていたため、ここから復元を試み、森國清廣刀匠によって「朝倉長光」の写しが完成しました。本展では、朝倉家の宝刀「朝倉長光」写しを初公開するとともに、一乗谷の刀剣について紹介します。



鉄製鑄



清水寺成就坊宛 朝倉義景書状



脇指 銘・越前一乗住兼則

#### 〈関連行事情報〉

##### ● 学芸員による展示解説

令和2年12月20日(日) 令和3年1月16日(土) 14:30～15:00

##### ● イベント

ギャラリートーク 「朝倉長光」写し製作秘話

令和3年1月17日(日) 14:00～15:00

刀匠 森國清廣氏

**要申込 (先着順、定員40名)**

## 同時開催

## 令和2年度 第4回特別公開展 重要文化財は語る 城下町をまもる

一乗谷の谷幅が最も狭まる2箇所<sup>おおがめ</sup>に設けられた上・下城戸跡の発掘調査の成果をもとに、重要文化財の出土品から上・下城戸地区の特徴について紹介します。上城戸外濠跡から見つかった朝倉氏重臣<sup>たくみ</sup>詫美氏の名前が書かれた木簡や、下城戸外濠跡にまわって廃棄されたカワラケ、下城戸近くの町屋地区から20基以上<sup>つるべ</sup>並んで出土した越前焼大甕、井戸内から見つかった越前焼壺や釣瓶などを一堂に紹介します。



越前焼壺

#### 〈関連行事情報〉

##### ● 学芸員による展示解説

令和2年12月20日(日)

令和3年1月16日(土)、2月20日(土)、3月20日(土) 14:00～14:30

##### ● 講座

ふるさとの日公開講座「戦国時代のおでかけスタイル～朝倉氏の場合～」

令和3年2月7日(日) 14:00～15:30

宮永 一美 (当館 学芸員)

**要申込 (先着順、定員40名)**

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記載内容を変更する場合があります。またご来館の際は、マスク着用および手指消毒など感染防止にご協力ください。



## 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

Mail : asakura@pref.fukui.lg.jp

Facebook : <https://facebook.com/IchijodaniMuseum>



朝倉特急バス運行中 福井駅東口から15分

■ JR一乗谷駅から徒歩5分 北陸自動車道 福井ICから車で約8分

■ 福井駅から車で15分、電車で17分、バスで24分

■ 永平寺から車で15分、越前大野から車で35分



※公共交通機関の本数が限られていますので、時刻表をご確認の上ご利用ください。



一乗谷朝倉氏遺跡 探索アプリ [www.sengoku-roman.jp](http://www.sengoku-roman.jp)

